

看護の質向上促進研修

フォローアップ研修

認知症患者の事例検討会の 持ち方について学ぶ

【目的】 認知症の診断の有無に関わらず、病気の影響などで認知機能が低下したりせん妄を引き起こす可能性の高い患者や利用者に対して、身体疾患の治療を安心かつ円滑に受けられるように、多職種で統一した、居心地の良い療養環境を整える支援を行うことは重要です。

専門の認知症チームを持たない施設でもカンファレンスや事例検討会を開催することで治療を円滑に受け、安定した生活に戻ることができるようにすることで、せん妄予防や認知症の症状改善に効果があるといわれています。

今回は専門のチームを持たない施設で効果的なカンファレンスや事例検討会を行えるような手法を学びます。

研修終了後自施設での事例検討会、多職種カンファレンスを行いWEBでのアンケートにご協力いただきます

【対象】『認知症とせん妄の違いについて学ぼう』を受講した方で希望された40名

【内容】机上の学びと実際のグループワークを組み合わせた研修です

【応募方法】看護協会のホームページからの申し込み

【研修概要】

参加条件	7月21日（金）『認知症とせん妄の違いについて学ぼう』on-line研修 上記の研修を受講した方で参加を希望する40名（看護職）
開催日程	令和5年10月2日（月）13：30～16：40（予定）
開催場所	静岡県看護協会 第一研修室（この研修は集合研修となります）
参加費	無料 参加希望者が多い場合はこちらで調整します
フォローアップ 研修の内容	講師【精神看護専門看護師】鈴木 小百合先生 多職種カンファレンスの目的。開催する時期。参加者の職種。 情報収集。などを学び実際に事例を提示しグループで検討を行います。
まとめ	アンケート フォローアップ研修終了後、および研修終了後1か月を目途 にWEBによるアンケートにご協力ください

***お申し込み方法については別紙（研修の申し込み方法）をご参照ください**

問合せ先 公益社団法人 静岡県看護協会事業部 TEL 054-202-1770 担当：河合 倉地